

しまねの土地改良だより

平成24年9月1日発行

 水土里ネット島根

■ 平成24年度第2回県土連理事会開催

平成24年度第2回県土連理事会が、8月20日日本会役員室において開催されました。

冒頭、長岡副会長（出雲市長）から、「昨年度に引き続き開催した本会の管内別業務説明会が、本日午後から開催される雲南管内を最後に終了するが、それぞれの地域で抱えている課題について活発な意見交換がなされた。その中の重要な意見・要望を整理し、県や国とも協議しながら実現に向けた取り組みをしていきたいと考えているので、役員の皆様方にもご協力をお願いします。」と述べられました。



続いて議事が行われ、始めに議事録署名人として山碕理事（飯南町長）と田中専務理事が選出され、その後、長岡副会長が議長となり第1号議案から第4号議案まで審議され、いずれも原案どおり承認可決されました。

【議案】

第1号議案 会務報告

第2号議案 平成23年度事業報告及び会計収入支出決算について

第3号議案 平成24年度一般会計収入支出補正予算（案）について

- ① 水土里情報システム利活用促進事業の実施（県単補助事業）
- ② 全国土地改良事業団体連合会からの出資金（事務所敷金）返還
- ③ 前期繰越収支差額の確定及び確定に伴う財政調整積立金取崩し額の減額
- ④ 減価償却積立金取崩し（測量機器更新）

第4号議案 平成24年度全国土地改良事業功績者表彰候補者の推薦について

全土連会長表彰候補 沖野健氏（美郷町長、県土連理事）

※第35回全国土地改良大会沖縄大会において表彰

・平成24年度第2回県土連理事会開催	1
・平成24年度管内別業務説明会及び意見交換会を全て終了	2
・島根県農家負担金軽減支援対策事業審査委員会開催	2
・島根県農業農村整備推進協議会幹事会開催	3
・再生可能エネルギー導入施設先進事例視察のご案内	3
・お知らせ	4
・今後の主な予定	4

■ 平成24年度管内別業務説明会及び意見交換会を全て終了

7月3日の益田管内を皮切りに始まった本会の管内別業務説明会が、8月21日の雲南管内を最後に全て終了いたしました。

この説明会は昨年度に引き続き開催したもので、今年度は、平成23年度事業報告及び会計収入支出決算報告並びに平成24年度業務について本会より説明を行った後、島根県農林水産部農村整備課 石井克欣課長に、今年度策定された「しまね農業農村整備指針（2012-2015）」についてご講演いただきました。



その後、意見交換会が行われ、参加者から老朽化した農業用施設の問題、農地・水環境保全協議会の取り組み方や書類作成のさらなる簡素化の要望、水土里情報の活用方法、中山間地の抱える課題など、各管内それぞれの地域の様々な問題点について発言があり、積極的な意見交換が行われました。

お陰様で各管内とも県及び会員の皆様のご参加により、有意義な会にすることができましたこと、ここに深く感謝いたします。

今後も、役職員一丸となって、より一層の業務効率化や経費節減に努めるとともに、次年度以降も農業農村を取り巻く情勢等、その時々テーマで講演、意見交換会を開催する予定としております。そこでの皆様からのご意見・ご要望を真摯に受け止め、より一層農業農村整備推進及び地域活性化に尽力する所存ですので、関係各位のご理解とご協力をお願いいたします。

■ 島根県農家負担金軽減支援対策事業審査委員会開催

8月6日、島根県土地改良会館中会議室において、島根県農家負担金軽減支援対策事業審査委員会が開催されました。今回は、経営安定対策基盤整備緊急支援事業の採択申請地域及び担い手育成支援事業の計画変更承認申請地区の各支援計画について、採択要件である担い手への農地利用集積面積の現況や目標の確認等、必要事項に関する審査が行われ、全ての支援計画が適切と認められました。また、事業の継続と新たな負担金対策の必要性についても話し合われました。



経営安定対策基盤整備緊急支援事業は、平成21年度から平成27年度まで実施される事業で、担い手への農地利用集積や面的集積に取り組む地域に対して、受益者負担金償還に係る償還利子相当額を助成金として交付されます。平成25年度までの認定期間であることから今年度は県内2土地改良区から5地域の新規採択申請がありましたが、来年度以降も国の予算の範囲内で採択申請が受け付けられます。詳しい事業内容については、水土里ネット島根までお問い合わせください。

■ 島根県農業農村整備推進協議会幹事会開催

8月20日、島根県土地改良会館において島根県農業農村整備推進協議会幹事会が開催され、平成23年度事業報告及び収支決算並びに平成24年度活動計画について協議が行われました。

平成24年度活動計画での農林水産省との意見交換会については、地域の生の声をあげて、政策に反映していただけるよう、市町村長の方々に加え、土地改良区役職員の方にも参加していただくよう今年度は推進協議会と県土連との共催で実施することになりました。

その他の活動予定として、農業用施設等の防災・減災に向けた啓発活動として、ため池堤体等の草刈・点検活動などを県内数カ所で行うことが決まりました。

また、10月には再生可能エネルギー導入施設先進事例視察として、小水力発電・太陽光発電施設の先進事例について鳥取県で視察研修を実施することなども協議されました。

農業農村整備事業を取り巻く環境は非常に厳しい状況ではありますが、推進協議会としては今後も農村地域の活性化のために積極的に活動を行っていきたいと考えておりますので、今後ともご協力をお願いします。

■ 再生可能エネルギー導入施設先進事例視察のご案内

農山村地域では農業用水を始め、まだ使われていない地域資源や再生可能資源が豊富に存在することから、再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度の開始に伴い、再生可能エネルギーの導入が今後加速度的に促進すると思われます。

そこで、島根県農業農村整備推進協議会（会長・宇津徹男浜田市長）と島根県土地改良事業団体連合会（同）は共催で、再生可能エネルギー導入施設（小水力発電、太陽光発電）の先進事例について下記の日程で視察研修を計画いたしました。

既に会員の皆様には視察のご案内を差し上げておりますが、多数のご参加をお願いします。

記

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 視察日 | 平成24年10月10日（水） |
| 2 | 視察先 | 鳥取県伯耆町、倉吉市、北栄町 |
| 3 | 内 容 | マイクロ水力発電施設（伯耆町ガーデンプレイス）
太陽光発電施設（北条砂丘土地改良区） |
| 4 | 行 程 | 県土連発・着（東部方面）、浜田市役所発・着（西部方面）
※詳細は、先般送付しました視察案内をご覧ください |
| 5 | 参加費 | 一人当たり 1,500円 |
| 6 | 申込み | 9月5日（水）までにお申し込みください |

■ お知らせ

○「ため池草刈点検」「地すべり防止施設点検」を実施します

島根県農村災害支援協議会（事務局：水土里ネット島根）では、農地・農業用施設等の防災・減災に向けた点検活動及び維持管理の重要性を広く周知するための活動を行っております。

身近なため池や地すべり防止施設について点検等の要望がありましたら、事務局までお知らせください。農業土木に関わりのある国、県、市町村等技術者（経験豊富なOBも）が出かけて点検等の活動を行います。地元負担等ありませんのでお気軽にご連絡ください。

○「ため池干しによる外来種駆除」開催

9月30日（日）雲南市大東町山王寺地区「大門ため池」にて、ため池を干し上げ外来種の駆除を行います。県内にはため池が5千カ所からありますが、近年意図的な密放流により、特定外来生物に指定されているブラックバス等が増え、下流域の生態系への影響も懸念されてきています。この活動は、地域住民はもとより、都市住民の参加も求めて外来種駆除や生き物調査を実施し、稲作の水源としてのため池の役割、生物多様性など多面的価値を持つ地域の財産であることを理解していただくことを目的としています。興味のある方、駆除方法等を参考にされたい方のご参加をお待ちしております。（詳しくは水土里ネット島根まで）

■ 今後の主な予定

- 9月 3日 NHK総合午後6時10分「しまねっとNEWS610」において、防災の日特集の中で、本会ため池ハザードマップ等の紹介
- 20日 都道府県水土里ネット事務責任者会議（東京都）
- 21日 全国ため池等整備事業推進協議会通常総会（東京都）
- 30日 田んぼの学校稲刈りコース（雲南市）



みどり
「水」「土」「里」
の未来を創造し働きます

「水」・・・農業用水や地域用水
「土」・・・土地や農地
「里」・・・農村空間、農家や地域住民が一体となった生活空間

水土里ネット島根（島根県土地改良事業団体連合会）

〒690-0876 島根県松江市黒田町 432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール smndoren@shimanedoren.or.jp